

せんだい支えあいのまち推進プランの評価について

(令和●年度 総合評価シート)

令和●年 月

仙台市健康福祉局社会課

目 次

I 計画の評価方法について	1
II 令和●年度 自己評価結果	4
基本的方向 1	
(1)共生の意識を高める取り組みの推進	4
(2)ニーズに合った多様な居場所づくり	5
(3)就労や住まいの確保の支援の推進	6
(4)誰もが暮らしやすい生活環境の整備	7
基本的方向 2	
(1)地域福祉活動への参加と人材育成の促進	8
(2)地域のさまざまな主体による活動の充実・強化	9
(3)多様な主体のつながりによる地域づくりの推進	10
(4)災害に備える地域づくり	11
基本的方向 3	
(1)日頃の見守り活動の促進	12
(2)身近な相談機能の充実	13
(3)複合的な課題にチームで対応するための仕組みづくり	14
(4)多様化するニーズに対応する福祉サービスの充実	15
生活困窮者自立支援	16
成年後見制度利用促進	17
再犯防止推進	18
III 仙台市地域福祉専門分科会による評価	21

I 評価方法の概要

(1)趣旨

「せんだい支えあいのまち推進プラン」（令和 3 年度～令和 8 年度）に基づく施策を効果的に推進するため、各施策の取り組み状況を把握し、進捗管理と評価を行う。

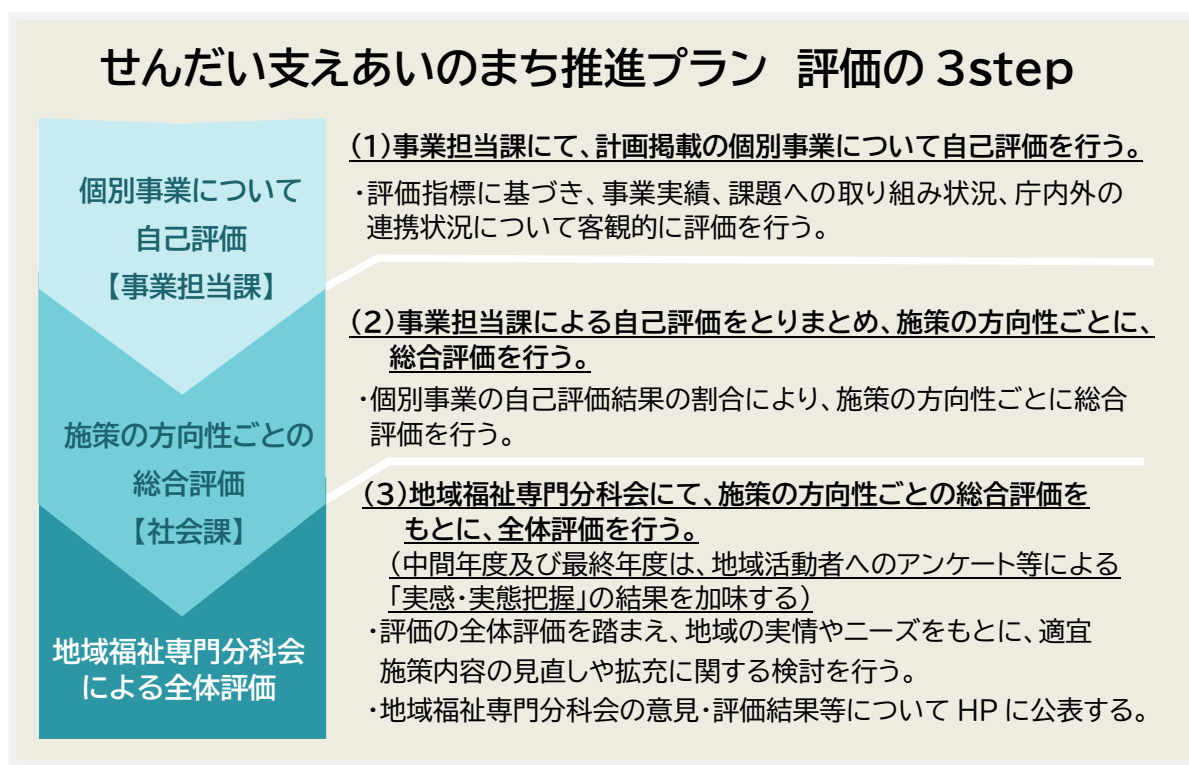
なお、評価結果については、計画の策定及び推進、その他地域福祉の推進に関する事項を審議することを目的に設置する「仙台市社会福祉審議会地域福祉専門分科会」（以下、「地域福祉専門分科会」という。）による意見を踏まえて公表する。

(2)評価対象

本計画では、基本理念及び基本目標を踏まえた、3 つの基本的方向を位置付けており、さらに、12 の施策の方向から事業を展開していくことで、包括的な支援体制の整備を推進していくこととしている。よって、本計画に掲載している個別事業の実施状況を踏まえ、12 の施策の方向および生活困窮者自立支援、成年後見制度利用促進、再犯防止推進の 3 つの事業をあわせた 15 の項目を評価の対象とする。

(3)評価方法

事業担当課が作成した「個別事業評価票」を社会課でとりまとめ、行政による評価として「総合評価シート」を作成する。「総合評価シート」をもとに、地域福祉専門分科会において全体評価を行い、結果を公表する。



(4)評価指標について

施策の方向性ごとの総合評価について、以下の4段階による基準を設定する。総合評価に際しては、各個別事業の評価を施策の方向性ごとに合計したものから割合を算出し、①事業(事業実施の実績)②課題(課題への取り組み状況)③連携(庁内外の連携状況)の3つの観点から評価を行う。評価にあたっては、過年度との比較が可能となるよう、前年度の評価もあわせて記載する。

総合評価 評価指標【仮】

各個別事業の評価を施策の方向性ごとに合計したものから割合を算出する。

総合評価 S ・ ・ ・ ・ S または A の評価が 90%以上かつ、S の評価が 30%以上

総合評価 A ・ ・ ・ ・ S または A の評価が 60%以上

総合評価 B ・ ・ ・ ・ S または A の評価が 30%以上

総合評価 C ・ ・ ・ ・ S または A の評価が 30%未満

せんだい支えあいのまち推進プラン 施策の展開

基本理念

ともに生き、支えあうまち

基本目標

誰もが互いに尊重しあい、孤立することなく、
自分らしく安心して暮らせる地域をみんなで作る

基本的方向

1

多様性を認めあい、
社会とつながる
環境づくりの推進

2

地域の課題に気づき、
解決を図る
地域力の強化

3

多機関の協働による、
相談を受けとめ
寄り添い続ける
支援の推進

施策の方向

共生の意識を高める取り組みの推進

ニーズに合った多様な居場所づくり

就労や住まいの確保の支援の推進

誰もが暮らしやすい生活環境の整備

地域福祉活動への参加と人材育成の
促進

地域のさまざまな主体による活動の
充実・強化

多様な主体のつながりによる
地域づくりの推進

災害に備える地域づくり

日頃の見守り活動の促進

身近な相談機能の充実

複合的な課題にチームで対応するた
めの仕組みづくり

多様化するニーズに対応する
福祉サービスの充実

分野別の取り組み

生活困窮者自立支援

成年後見制度利用促進

再犯防止推進

Ⅱ 令和 4 年度自己評価結果【令和 3 年度実績】

基本的方向 1

多様性を認めあい、社会とつながる環境づくりの推進

(1) 共生の意識を高める取り組みの推進

取り組み状況

	R3		R4		■ S	■ A	■ B	■ C	
事業実施状況	A		A		R 3	9.5%	57.1%	23.8%	9.5%
					R 4	14.3%	52.4%	28.6%	4.8%
課題への取り組み	A	➡	S		R 3	14.3%	61.9%	19.0%	4.8%
					R 4	33.3%	42.9%	14.3%	9.5%
連携の取り組み (該当事業のみ)	B		A		R 3	4.8%	47.6%	38.1%	19.0%
					R 4	23.8%	47.6%	19.0%	9.5%

■事業実施


■課題への取り組み

■連携の取り組み

重点的な取り組みの状況

(2) ニーズに合った多様な居場所づくり

取り組み状況

	R3		R4	
事業実施状況				
課題への取り組み				
連携の取り組み (該当事業のみ)				

■事業実施

【補足】

※以降、6p～18p まで同様式にて、施策の方向性ごとに
総合評価を実施。

重点的な取り組みの状況

【補足】 ※中間評価の際の令和 5 年度に使用。

他年度についてはページを省略致します。

【補足】 ※中間評価の際の令和 5 年度に使用。

他年度についてはページを省略致します。

Ⅲ 仙台市地域福祉専門分科会による評価

全体評価

仙台市地域福祉専門分科会による評価【案】